

# 令和6年度 決算報告

■問い合わせ先 役場財政課

令和6年度一般会計・特別会計・企業会計の決算がまとまり、9月定例町議会で認定されました。令和6年度は、物価高騰対策などを実施しながら、町の将来像である「こどもたちに夢と未来をつなぐまち」の実現を目標として、さまざまな事業に取り組みました。

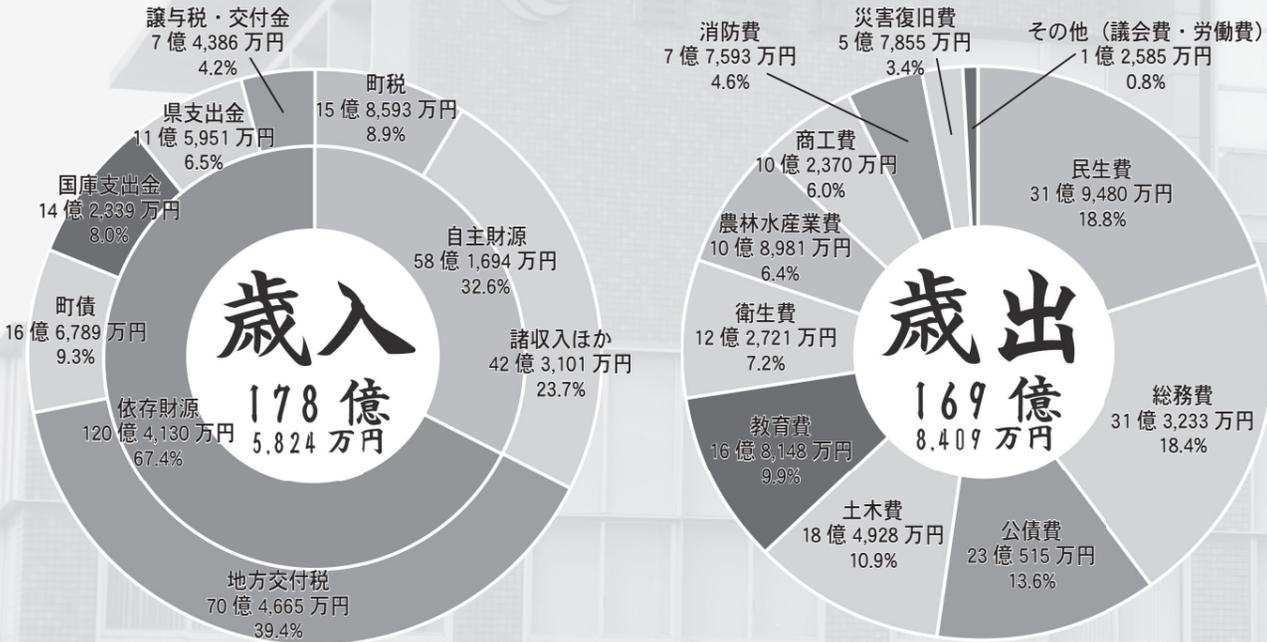
## ■一般会計

町民の皆さん一人当たり**112万5,000円**が使われました

一般会計の歳出総額は169億8,409万円で、町民の皆さん一人当たりに置き換えると、およそ112万5,000円になります（令和5年度は98万9,000円）。

※令和7年4月1日現在の住民基本台帳人口15,093人を基に計算しています。

※本文中の金額は、端数処理の関係上、合計が合わない場合があります。



### ■基金残高の推移 (一般会計)

	令和6年度末 (①)	令和5年度末 (②)	増減 (①-②)
財政調整基金	39億 2,738万円	37億 6,214万円	1億 6,524万円
減債基金	1億 9,527万円	4億 4,363万円	△ 2億 4,836万円
特定目的基金	39億 7,229万円	39億 1,436万円	5,793万円
定額運用基金	4億 6,236万円	4億 6,233万円	3万円
<b>計</b>	<b>85億 5,730万円</b>	<b>85億 8,246万円</b>	<b>△ 2,516万円</b>

財政調整基金：予測できない収入の減少や支出の増加に備える基金

減債基金：公債費（借入金返済の費用）の増加に備える基金

特定目的基金：特定の目的の支出に備える基金

定額運用基金：特定の目的のために定額の資金を運用する基金

### ■町債残高の推移 (全会計)

	令和6年度末 (①)	令和5年度末 (②)	増減 (①-②)
一般会計	171億 3,779万円	177億 989万円	△ 5億 7,210万円
特別会計	4,233万円	4,414万円	△ 181万円
企業会計	129億 6,404万円	136億 4,209万円	△ 6億 7,805万円
<b>計</b>	<b>301億 4,416万円</b>	<b>313億 9,612万円</b>	<b>△ 12億 5,196万円</b>



## ■特別会計・企業会計

### ■特別会計決算額

会計名	歳入 (①)	歳出 (②)	差引額 (①-②)
国民健康保険事業	23億 5,790万円	23億 5,232万円	558万円
事業勘定	20億 8,710万円	20億 8,152万円	558万円
佐津診療施設勘定	4,011万円	4,011万円	0万円
兎塚・川会診療施設勘定	2,475万円	2,475万円	0万円
小代診療施設勘定	1億 2,856万円	1億 2,856万円	0万円
兎塚・川会歯科診療施設勘定	7,737万円	7,737万円	0万円
後期高齢者医療保険事業	3億 5,278万円	3億 5,194万円	84万円
介護保険事業	24億 4,053万円	24億 2,499万円	1,554万円
財産区	267万円	135万円	132万円
町立地方卸売市場事業	56万円	56万円	0万円
<b>合計</b>	<b>51億 5,444万円</b>	<b>51億 3,116万円</b>	<b>2,328万円</b>

※端数処理の関係上、合計などが合わない場合があります。

### ■水道事業

貸借対照表	
<b>資産の部</b>	55億 9,576万円
固定資産	54億 7,519万円
流動資産	1億 2,057万円
<b>負債・資本の部</b>	55億 9,576万円
固定負債	23億 2,262万円
流動負債	3億 918万円
繰延収益	16億 1,470万円
資本金	27億 6,336万円
剰余金	△ 14億 1,410万円
収益的収入および支出など	
収益的収支差引(税抜き)	△ 1億 193万円
収入	5億 536万円
支出	6億 729万円
資本的収支差引(税込み)	
収入	2億 7,600万円
支出	4億 3,315万円
一般会計繰入金	1億 4,773万円
(うち基準外繰入金)	8,246万円

### ■下水道事業

貸借対照表	
<b>資産の部</b>	184億 4,051万円
固定資産	182億 807万円
流動資産	2億 3,244万円
<b>負債・資本の部</b>	184億 4,051万円
固定負債	79億 7,170万円
流動負債	12億 2,546万円
繰延収益	81億 3,838万円
資本金	27億 3,205万円
剰余金	△ 16億 2,708万円
収益的収入および支出など	
収益的収支差引(税抜き)	1億 9,834万円
収入	13億 1,277万円
支出	11億 1,443万円
資本的収支差引(税込み)	
収入	7億 1,228万円
支出	12億 3,089万円
一般会計繰入金	7億 9,058万円
(うち基準外繰入金)	2億 5,193万円

## ■財政の指標

まちの財政の健全性を表す財政指標についてお知らせします。

各指標に定められた基準を上回ると、自主的な改善や国の管理における確実な再生などが求められることとなります。各指標について令和6年度決算に基づき算定した結果、本町の財政指標は全て基準を下回っています。

区分	内容	香美町 <sup>※2</sup>	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計などの実質赤字額が標準財政規模 <sup>※1</sup> に占める割合	赤字なし(赤字なし)	13.66%	20.00%
連結実質赤字比率	全ての会計の実質赤字額の合計が標準財政規模に占める割合	赤字なし(赤字なし)	18.66%	30.00%
実質公債費比率	借入金(地方債)の返済額やこれに準じる額が標準財政規模に占める割合	11.4%(10.2%)	25.0%	35.0%
将来負担比率	借入金(地方債)や将来支払いの可能性のある町の負担などが標準財政規模に占める割合	17.6%(24.1%)	350.0%	設定なし
資金不足比率 <sup>※3</sup>	公営企業の資金不足が事業規模(料金収入など)に占める割合	不足なし(不足なし)	20.0%(経営健全化基準)	設定なし

※1 標準財政規模とは、地方公共団体が通常の行政活動を行う上で必要な一般財源規模のこと

※2 カッコ内の数字は昨年度のもの

※3 対象となる会計は、町立地方卸売市場事業、公立香住病院事業、水道事業、下水道事業、国民宿舎事業の5会計

# 令和6年度は

# こんなまちづくりを

# 進めました！



子どもたちに夢と未来をつなぐまち

香美町総合計画における7つの基本方針に基づき、令和6年度に新たに実施した主な新規・拡充事業などは次のとおりです。

## 1. ふるさとを担う子どもを育むまち

### 教育活動支援員配置事業

不登校児童生徒への個に応じた学習や生活の支援などを行うため「教育活動支援員」を配置しました。

### 小代中学校整備事業

老朽化に伴う小代中学校体育館の改修工事および空調設備の整備を行いました。



### 図書事業

利便性の向上のため、香住区を巡回する移動図書館の試験運行や蔵書検索システムを導入しました。



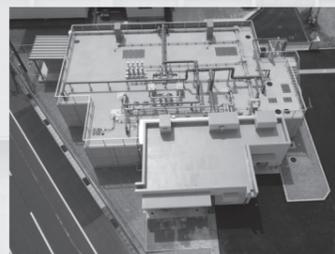
## 2. 若者がいきいきと働くまち

### 環境保全型森林整備事業補助事業

自伐型林業者が実施する間伐や集落が実施する危険木伐採などに対する支援を行いました。

### 香住東港水産加工排水処理場整備事業

老朽化した施設の更新整備により、臭いなどの環境問題の改善や、機器の機能強化による汚水の適正処理を行うため、排水処理場の整備を進めました。



### 観光開発整備事業

県景観遺産熱田集落トイレ整備や味取俵石遊歩道新設工事を行いました。



## 3. みんなが安心して暮らせる健康長寿のまち

### 新型コロナウイルスワクチン定期接種事業

令和6年度から定期接種（65歳以上の人など）に移行された新型コロナウイルスワクチン接種に係る費用の一部の助成を行いました。

### 障害者施設通所経費助成事業

障害のある人の社会参加を促進するため、町外の障害福祉サービス事業所などへ通所する人に対し、通所に必要となる経費の一部の助成を行いました。

### 障害者福祉施設整備事業

老朽化の進む村岡障害者（児）支援施設（生活介護事業所）の機能を村岡リハビリセンターへ移転するための改修工事を行いました。

### 物価高騰対策応援券配布事業

物価高騰に対する支援として、商品券を配布しました。



### 物価高騰対応

### 重点支援給付金給付事業

エネルギー・食料品価格などの物価高騰の負担感が大きい住民税非課税世帯の負担軽減を図るため、給付金の支給を行いました。

### 低所得者支援及び

### 定額減税補足給付金給付事業

住民税非課税世帯など低所得世帯や定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる人を支援するため、給付金の支給を行いました。

## 4. みんなで創る魅力あるまち

### 地域防災拠点整備事業

大規模災害時に救援、救護、復旧活動などの拠点となる地域防災拠点の整備を進めました。



※まもなく完成する地域防災拠点

### 空家等対策適正化事業

村岡区福岡地内において、略式代執行による老朽危険空き家の除却を行いました。

## 5. 地域の豊かな資源を生かすまち

### 一般廃棄物最終処分場廃止検討業務

今後、埋め立て終了を予定している最終処分場の廃止に向けた課題の抽出とその解決策の検討を行いました。

## 6. 協働によるまちづくりの推進

### 区集会所整備事業

一日市区公民館の整備が完了しました。また、香住自治区集会所と森区集会所の整備に着手しました。



## 7. 経営的視点にたった行財政運営の推進

### 標準準拠システム導入事業

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、令和7年度末までに対象業務システムを標準仕様書に準拠したシステムへ移行するための取り組みを進めました。